

# 第10回子どものからだと心・西日本研究会議

子どものからだと心の危機の克服をめざして  
～人類の知恵を集めて子どもをいきいきさせよう～

— Active Living —

## ごあいさつ

「子どものからだと心・連絡会議」は昭和54年(1979)年に、子どもの抱えるからだの問題やおかしさを皆の力と知恵で解いていこうとスタートし、毎年、全国研究会議をひらき研究協議を進めています。また、より広く全国の多くの方々との意見交換をという主旨で、東日本と西日本さらには北海道に分かれ「研究会議」も開催しております。今回の「西日本研究会議」は、昨年引き続き岡山県(中国学園大学・中国短期大学)で開催させていただきます。

今回、西日本研究会議が10回目の節目の回となったことに加え、5年に1回の間隔で実施している「子どものからだ調査」も10回目の節目を迎えたことを受け、今回はこの全国調査の結果を踏まえつつ、西日本各地で展開されている保育・教育実践から明日へのヒントを得ることを目的として開催したいと思います。

第10回大会で企画しています主な内容は、野井真吾議長から『『子どものからだと心調査2015』の調査結果から見えてくること』と題してお話していただきます。そして、午後のパネルディスカッションでは、保育・教育の現場で直接子どもたちと向き合っている方々や、研究的立場から関わっている方々に日頃の取り組みを紹介していただきます。その後、会場に集まったみなさんで子どもたちをより元気にするために明日からできることについて議論したいと思います。

21世紀は、20世紀が「戦争の世紀」になってしまったことを反省して、「平和の世紀」「子どもの世紀」を実現することに希望を膨らませてスタートした世紀でした。野井真吾議長は、『真の「子どもの世紀」を実現するためには、私たち連絡会議の活動がますます必要であり、今までにもまして不可欠である。』と決意を述べています。

どうかこの「第10回子どものからだと心・西日本研究会議」で“子どもの問題”を解決する糸口を参加者全員で“ワイワイガヤガヤ”と意見交換しながら掴んでくださることを期待し、多くの皆様のご参加を心からお待ちしております。

子どものからだと心・西日本研究会議

第10回子どものからだと心・西日本研究会議

大会長 岩佐 仁志 (ソワニエ看護専門学校)

実行委員長 土田 豊 (中国短期大学)

副実行委員長 有木 信子 (作陽保育園)

日時 : 平成28年6月5日(日) 午前10時30分(受付10時～)  
会場 : 中国学園大学・中国短期大学 〒701-0197 岡山市北区庭瀬83番地  
主催 : 子どものからだと心・西日本研究会議  
共催 : 子どものからだと心・全国研究会議、中国学園大学・中国短期大学  
後援 : 岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、倉敷市教育委員会

# 第10回子どものからだと心・西日本研究会議

子どものからだと心の危機の克服をめざして  
～人類の知恵を集めて子どもをいきいきさせよう～  
— Active Living —

開催日時 : 6月5日(日) 10:30 開会 16:15 閉会  
開催場所 : 中国学園大学・中国短期大学 (〒701-0179 岡山市北区庭瀬 83 番地)  
主催 : 子どものからだと心・西日本研究会議  
共催 : 子どものからだと心・連絡会議, 中国学園大学・中国短期大学  
後援 : 岡山県教育委員会, 岡山市教育委員会, 倉敷市教育委員会 (申請中)

## 日 程

10:00～10:30 ～ 10:45 ～ 12:30～13:30 ～ 15:45 ～ 16:00  
受付 開会行事 講演会①・意見交換 昼食 講演会②・意見交換 閉会行事

## 内 容

### 【第1部】実感調査報告・意見交換

○『子どものからだ調査2015』調査結果から見えてくること

昨年、5年に1度の全国調査が実施され、全国の幼・保・小・中・高のそれぞれの現場から、子どもたちのからだと心の問題に関する実感が寄せられました。その結果の解説とその結果が示している課題について、みなさんと議論できればと思います。

→報告・解説：野井真吾 氏



(子どものからだと心・連絡会議 議長、日本体育大学 教授)  
著書の新版「からだのおかしさを科学する」を出版し、「子ども」・  
「からだ」・「心」・「自律神経機能」をキーワードに研究活動や講演活動  
を行う。

### 【第2部】パネルディスカッション・意見交換

○「子どものからだ調査2015」の結果を踏まえ、保育園や幼稚園、小学校等で先進的な取り組みをされている方々に登壇いただき、それぞれの実践にかける思いや願いについて現場の様子を交えて紹介していただきます。その後、会場のみなさんと子どもたちを元気にするために今何が必要で、明日からの実践に活かせることは何か等ワイワイガヤガヤとお話できればと思います。

→ テーマ：『(仮) 子どもたちを元気にするために明日からできること』

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| ○保育現場の実践           | 森田幸子 氏 (もみの木保育園 園長)  |
| ○いつでもチャレンジできる環境づくり | 八木隆行 氏 (こどもの運動環境研究所) |
| ○小学校現場の実践          | 藤田照子 氏 (香々美小学校 養護教諭) |
| ○小学生が主体的に運動する条件    | 野田 耕 氏 (九州共立大学)      |

## 費 用

○参加費：一般参加 1,000 円 (会員 700 円, 学生 300 円, 高校生以下無料)

○託 児：500 円/人

○『子どものからだと心 白書』代：2,000 円 (希望者のみ)

※教育講演会①をより深く理解するためにもご購入されることをお勧めします。

○昼食弁当代：700 円 (お茶付、希望者は事前申し込み必要)

○懇親会費：5,000 円 (参加の方は事前申し込みが必要)

※研究会議前日の4日(土)に、講師の方々を囲んだ懇親会を予定しております。参加を希望される方には、追って詳細について連絡させていただきます。

## その他

◆託児 (3歳～小学校低学年)：

午前のみ	午後のみ	全日
------	------	----

 の3パターンで実施します。

